

第8節 依存症治療研究部

依存症治療研究部は、当センターの医療の質を高めるためのリサーチ・マインドの育成を目的に、平成27年4月に新設された。

<人員>

2名 部長：成瀬暢也 顧問：和田清

<研修>

令和2年度はコロナ禍の下にあり、職員を集めての研修等の開催が困難であったが、「職員倫理研修」（従来年2回のを1回の合同開催とした）を開催するとともに、脳波判読の援助を随時行った。

「職員倫理研修」（2020/11/6）

- 1 「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」について(1)：考え方と用語の理解
- 2 「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」について(2)：インフォームド・コンセントの実際

<研究等>

・和田は、法務省再犯防止推進計画等検討会構成員、厚労省大麻等の薬物対策のあり方検討会構成員として、国の行政にも携わった。成瀬、和田の学会発表および論文等は第4章「業績」に記載した。

・成瀬、和田は、研究協力者として、下記の研究事業を実施した。

令和2年度厚生労働行政推進調査事業費補助金

（医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業）

薬物乱用・依存状況の実態把握と薬物依存症者の社会復帰に向けた支援に関する研究

（研究代表者：嶋根卓也）